

若き日の情熱と感激のために

法科大学院教授

松 本 紀 昭



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。希望に燃え、学生生活を謳歌する中で、次なるステップ・社会人としてどのように生きていくべきかについて多面的に考えていってください。

昨年の大震災以降、ご自身だけでなく、ご家族や友人方にも大変な体験をなさっている方がいらっしやると思います。文字どおり一陽来復となりますよう心から願っております。

こうした大災害に遭いますと、どうしても人生とは何かなどということを考えざるを得ません。世の無常を感じ、改めて宗教に関心を向けたいと考えている方もいらっしやるでしょう。そうした場合、読書は大いなる指針を与えてくれます。

読書の誘い

古今東西を問わず、人は悩みつつ努力・進歩し、歴史・文化を刻んできました。その中で、文学や哲学などの書は、人々に大きな影響を与えてきました。読書の重要性が強調されるゆえんです。身近な例を借りて考えてみましょう。

本学に入学するにあたって、皆さん、国語の試験で何か印象的なことがありましたか。意外と試験問題の中に心に残る言葉・文章があるものです。皆さんの先輩の中には、カフカの『変身』について出題され、考えさせられたという感想が寄せられていました。おそらく不条理性の意味を考えさせようとした問題だったのではないのでしょうか。

私にも似たような思い出があります。

私の場合は、藤原定家の「駒とめて袖うちらはらふかげもなし佐野のわたりの雪の夕暮」（新古今集）についてです。歌について流麗な解釈を展開する評論に素直に感動し、楽しく答案を書くことができました。一方で、なぜ男は荒涼とした雪景色の中にたたずまざるを得ないのか、この佐野とは一体どこなのかということが気になりました。試験後、地図を開いてみる限り、栃木県・佐野という地名しか見出せませんでした。

その後、社会人となって佐野市を訪れる機会があり、老舗の飲食店に入った際に女主人に聞いてみると、その歌の佐野とはここですという答えでした。しかし、定家のいた時代環境からすると、栃木県説には残念ながら違和感を感じさせるものがありました。

最近、ある本で、和歌山県説が定説であることを知りました。この歌は、「苦しくも降り来る雨か三輪の崎狭野の渡りに家もあらなくに」（長興麻呂・万葉集）を本歌取りしたものとして有名ですが、いずれは、評論全体を読んだ上、現地を訪れて確かめてみたいと思っています。（現代流に調べるため、佐野市と新宮市の公式ホームページでサイト内検索をかけても、「佐野／狭野の渡し」はヒットしません。一般的な検索では、和歌山県内であることを前提にした情報・解説が多く揭示されています。）

読書の楽しみ

大学生活が始まると、授業などで読むべき教科書、副読書、専門書を指定されることが多いでしょう。その読み方については担当の先生から指導されますので、それに従って読んでいってください。ここでは、一般的・教養的な読書について触れてみます。

皆さんにとって、読書は物事を変える上で、基礎的な考え方・知識を提供してくれるとても重要な手段となります。できるだけ本を読む機会を増やして、その中から将来にわたって読み返すことができる本に巡り合ってください。

自分で購入できない場合、図書館は貴重な情報源となります。積極的にどんな本がよいかは、人

によって異なります。本を選んでいく試行錯誤の中で、考える力・説明する力が培われていきます。

ちなみに、若き日の情熱と感激のために、次のようなものはいかがでしょうか。全集ものが多いですが、比較的読みやすいと思われます。さらなる、よき人生のために、きっと参考となる指針が得られることでしょう。

夏目漱石	森鷗外	志賀直哉
山本周五郎	白川静	五味川純平
高橋和巳	宮城谷昌光	
ロマン・ロラン『ジャン・クリストフ』		
ロジェ・マルタン・デュガール『チボー家の人々』		
クローニン『城砦』		



図書館スタッフから

学生にオススメの本&DVDです。

書名・著者名・出版社・

㊦…本館 ㊧…分館・ラベル

【図書】

『心理学論文の書き方：卒業論文や修士論文を書くために』 松井豊著 河出書房新社 ㊦ 140.7/MA
『大学生が会う法律問題：アルバイトから犯罪・事故まで役立つ基礎知識 改訂版』 信州大学経済学部経済システム法学科編 創成社 ㊧ 320.4/SHI
『英語で表現する大学生生活：入学から卒論まで』 盛香織著 海鳴社 ㊦ 377.9/MO
『経営・商学系大学院生のための論文作成ガイドブック』 片岡信之ほか共編著 文眞堂 ㊦ 335.07/KA
『大学生生活ナビ』 玉川大学編 玉川大学出版部 ㊦ 377.9/TA
『大学生の友人関係論：友だちづくりのヒント』 吉岡和子、高橋紀子編 ナカニシヤ出版 ㊦ 377.9/YO
『大学生のためのドラッカー』 松本健太郎著 リーダーズノート出版 大学生生活編 ㊦ 377.9/MA/1 就職活動編 ㊦ 377.9/MA/2
『よくわかるライフデザイン入門：大学生のための必須学習術』 大学導入教育研究会編 古今書院 ㊦・㊧ 377.15/DA
『ロースクール修了生20人の物語』 大島真一編 民事法研究会 ㊧ 327.07/OS

【DVD：AV室で視聴できます】

『未来に活かす！大学生活を充実させるための極意』 日本経済新聞出版社制作 日本経済新聞出版社 ㊦ DV/D/0248
『将来の仕事について考えてみよう』 日本経済新聞出版社制作 日本経済新聞出版社 ㊦ DV/D/0249
『情報の達人』 ポルケ製作 紀伊國屋書店 第1巻 図書館へ行こう！ ㊦ DV/D/0024 第2巻 ゼミを発表しよう！ ㊦ AV架 DV/D/0025 第3巻 レポート・論文を書こう！ ㊦ DV/D/0026
『プロフェッショナル仕事の流儀』 第1期～8期 NHK制作 NHKエンタープライズ ㊦ DV/C/0080他
『あしたをつかめ平成若者仕事図鑑』 日本放送出版協会企画 NHKエンタープライズ 保育士 ㊦ DV/D/0047 市役所職員 ㊧ DV-C/0020/分館 警察官 ㊦ DV/D/0046 ㊧ DV-C/0021/分館

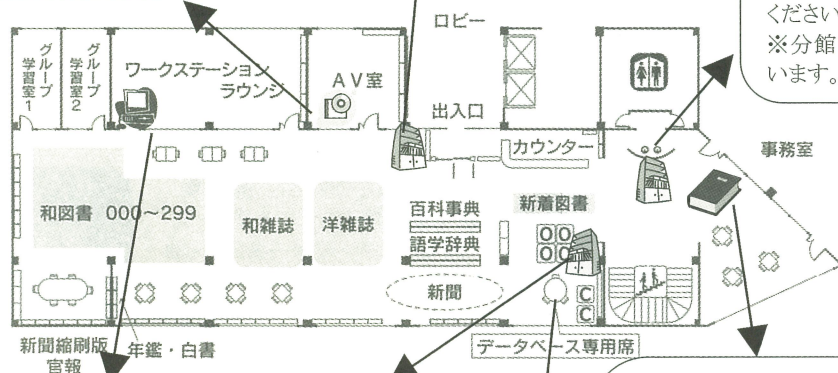
本キャンパス図書館を探索してみよう！

1階は？

『パイレーツ・オブ・カリビアン』などの映画DVD、オペラのDVD、『プロジェクトX』など様々な視聴覚資料があります。
授業の空き時間にはAV室へ。

「白鷗大学創立者
上岡一嘉先生 記念文庫」
白鷗大学創設者である上岡一嘉先生の著書を収納しています。
～PLUS ULTRA (さらに向こうへ)～
上岡イズムが感じられるでしょう。

『図書館だより』&
本学発行の紀要を配布。ご自由にお持ちください。
バックナンバーもありますので、必要な時は館員に声をかけてください。
※分館でも配布しています。



ワークステーション・ラウンジ
情報センター発行のID/パスワードでパソコンを自由に利用することができます。
※分館にもワークステーションがあります。



「白鷗大学学長
小山宙丸先生 記念文庫」
白鷗大学前学長の著書(哲学、比較思想)、キケロ・カント・プラント著書の貴重な洋書などが収納してあります。

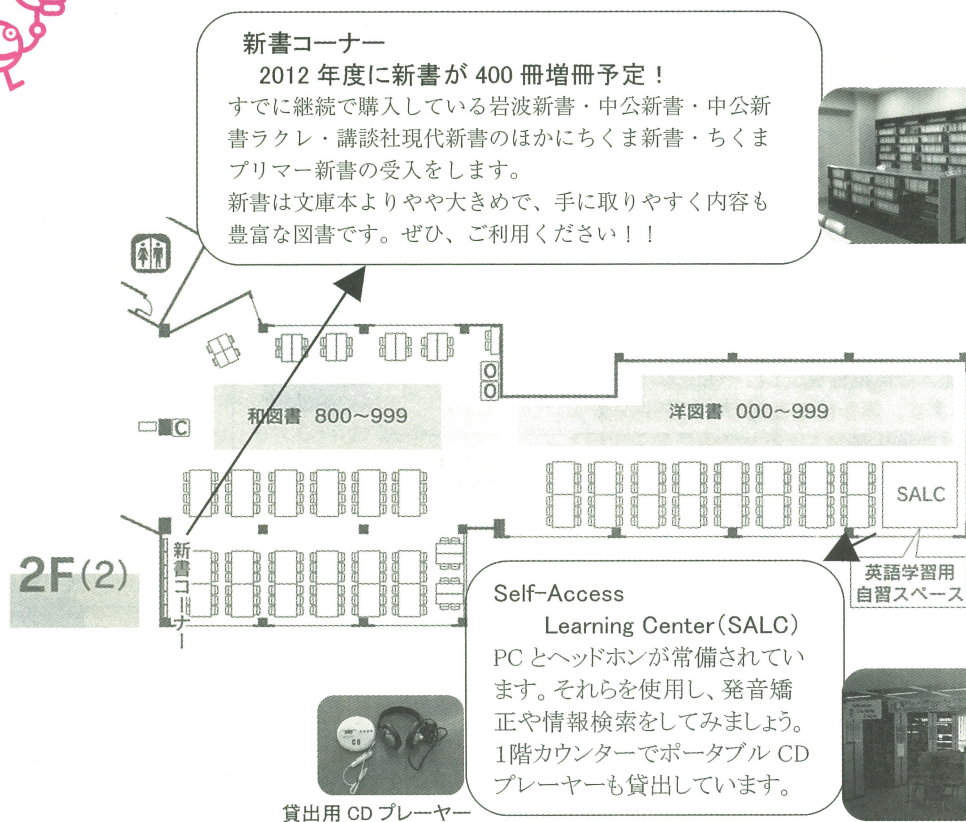
データベース専用席
朝日・毎日・読売・日経新聞の過去の記事や日経BP社が発行する雑誌記事など検索閲覧できます。
※分館の専用席では、判例、法令・法学雑誌等が検索閲覧できます。



パチョーリ
「スムマ・デ・アリスメティカ」
第2版の展示
簿記学の原点。世界的名著。
本書の表題は
「算術、幾何比および比例総覧」
内容は、5つの部分からなりたち、3番目の簿記についての部分が簿記学の最初の記述として特に貴重です。

- ☑ 紀要…大学や研究機関が研究成果を公表するために刊行する冊子
- ☑ オンライン・データベース…パソコンを利用し、インターネットで新聞・雑誌記事や学術論文などを、検索・閲覧できるサービスのことで

2階は？

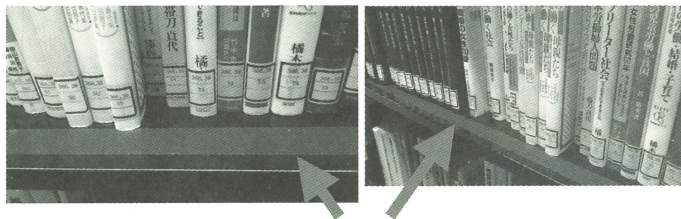


図書館ニュース

図書館では地震対策として



書架が倒れないように棚と棚を繋いでいます



落下防止のために、テープを貼る作業をしています

ささやき

今回は本キャンパス図書館についてスペースを割きました。東キャンパス図書館も学部を問わずご利用になれます。駅前ですので、特に電車通学の皆さん、是非どうぞ！

平成24年 4月1日 発行
編集 図書館だより編集委員会
発行 白鷗大学総合図書館
〒323-8585 栃木県小山市大行寺1117
ホームページ <http://hakuoh.jp/library/index.html>
印刷 株尚文堂印刷所